

第 41 期第 11 回理事会議事録

日 時：2021 年 7 月 28 日（水） 13 時 00 分～17 時 45 分

会 場：日本気象学会事務室（Web 会議）

出席理事：佐藤薰，橋田俊彦，池上雅明，植田宏昭，榎本剛，小池真，佐藤正樹，
塩谷雅人，竹見哲也，坪木和久，中村尚，三好建正，橋本明弘，早坂忠裕，
平松信昭，廣岡俊彦，堀之内武，渡部雅浩，以上 18 名（理事数現在 20 名）

出席監事：鈴木靖，吉田聰，以上 2 名

その他の出席者：勝山税，斎藤誠一郎，山田眞吾（事務局）

議 題

1. 協議事項

1) 会員の新規加入等について

新入会 49，退会 55 を全会一致で承認した。2021 年 7 月 26 日現在，会員数 3,314 名で個人会員は 3,118 名。

2) 第 41 期第 10 回理事会議事録の確認について

全会一致で承認した。

2. 報告事項

1) 各 WG からの報告

① ウィズ／ポスト・コロナ時代の大会のあり方 WG

2022 年度以降の大会開催形式に対して「春季大会はオンライン，秋季大会は現地開催とする」ことが提言された。

② 財政改善検討 WG

財政改善の検討および実施状況について，2 月にとりまとめた「中間報告」の概要とその後の状況報告を「天気」8 月号に掲載する予定。

2) 業務執行理事の報告

庶務担当執行理事・・・以下の内容が報告された。

- ・転載許可

申請者：Dr. Eugenia Kalnay

転載元：天気，第 50 卷(2003)，929 ページ，三好建正，書評（Atmospheric Modeling Data Assimilation and Predictability）

転載先：“Atmospheric Modeling, Data Assimilation and Predictability (2nd edition)” by Eugenia Kalnay, Cambridge University Press.

- ・後援名義等使用依頼受付

- ① 名称：第39回レーザセンシングシンポジウム
主催：レーザセンシング学会
期日：2021年9月1～3日
場所：オンライン開催
名義：協賛
- ② 名称：JSEC2021（第19回 高校生・高専生科学技術チャレンジ）
主催：朝日新聞社、テレビ朝日
期日：2021年12月12日（表彰式）
名義：後援
- ③ 名称：第34回計算力学講演会（CMD2021）
主催：一般社団法人 日本機械学会
期日：2021年9月21～23日
場所：オンライン開催
名義：協賛
- ④ 名称：第31回セミナー「太陽光発電出力予測と需要」
主催：一般社団法人 日本太陽エネルギー学会 太陽光発電部会
期日：2021年9月27日
場所：オンライン開催
名義：協賛
- ⑤ 名称：2021年度「日本ヒートアイランド学会 第16回全国大会」
主催：日本ヒートアイランド学会
期日：2021年9月18～19日
場所：オンライン開催
名義：協賛
- ・寄付者リスト（2021.5.26～2021.7.26）
匿名（会員） 5,000円
 - ・長期間「学生会員」である会員の資格確認状況と今後の定期的確認について
会計担当理事・・・以下の内容が報告された。
 - ・2021年5, 6月分の収支及び現預金検査報告
 - ・流動資金（運転資金）の月ごとの推移
 - ・正味財産増減計算（2013～2020）
 - ・気象夏の学校補助金申請
 - レクリエーションの景品料は認めないこととした。
- 企画調整担当執行理事・・・以下の内容が報告された。
- ・定時社員総会の資料等の改善予定と、総会の開催形式（オンライン）にかかる課題の整理・検討への着手について

3) 委員会報告

講演企画・・・以下の内容が報告された。

- ・2021年度春季大会の会計報告とアンケート結果。オンライン形式の評価は高い。
- ・2021年度秋季大会の準備状況。オンデマンド講演（オンライン）と口頭発表（現地）のハイブリッド形式。
- ・2022年度春季大会を2022年5月17~20日の4日間で原則としてオンライン開催する。

天気編集・・・以下の内容が報告された。

- ・Vol.68 No. 7, 8 (2021年7, 8月)の掲載記事と、vol. 68 No. 9, 10 (2021年9, 10月)の予定記事

SOLA・・・以下の内容が報告された。

- ・2021年の論文投稿・公開状況（3月24日時点）：投稿論文数40編、公開論文数28編、印刷中6編。
- ・特別号企画、JMSJ合同特別号「2018年・2019年の台風」「近年多発する極端気象に関する研究」について、論文投稿を受付中。

表彰関連…以下の内容が報告された。

- ・2021年度堀内賞、正野賞、山本賞、小倉奨励賞候補者を選定。

気象災害・・・以下の内容が報告された。

- ・地球惑星科学連合大会パブリックセッション（6月6日、オンライン開催）「変化する気候下での強風・豪雨災害にどう取り組むか」に推薦した2題が招待講演として行われた。
- ・気象災害特設ページ「令和3年7月豪雨」を開設した。

教育と普及・・・以下の内容が報告された。

- ・2021年度春季大会ジュニアセッション（オンライン）の実施報告
- ・気象サイエンスカフェ実施報告と今後の予定
- ・夏季大学の準備状況
- ・公開気象講演会の準備状況。「命を守る身近な気象情報」11月28日オンライン開催予定
- ・気象研究ノートは年内の発刊を予定
- ・女子中高生夏の学校について、今年度は参加を見送った。

人材育成・男女共同参画・・・以下の内容が報告された。

- ・春季大会で実施した女性会員の集いについて振り返り、より多くの学生に参加してもらうための方策について検討している。

電子情報委員会・・・以下の内容が報告された。

- ・PayPal による電子収納を活用することにし、まず教育と普及委員会の夏季大学に使ってもらう。
- ・会員サイトの機能を Google Workspace に移行していく。

以上について、議事録を作成し、理事長および監事が記名押印する。

2021年10月5日

公益社団法人日本気象学会

理事長 佐藤 薫

監事 鈴木 靖